

## 病院の概要

- 病床数 700 床
- 医師数（研修医を除く）281 名（うち指導医数 119 名）
- 研修医数 1 年目 12 名 2 年目 14 名
- 研修医の主な出身大学 埼玉医科大学・熊本大学・弘前大学・山形大学・福島県立医科大学・鹿児島大学・山梨大学・金沢大学・ハンガリー国立テブレツェン大学
- 診療科 脳脊髄腫瘍科 小児腫瘍科 小児外科 造血管腫瘍科 婦人科腫瘍科 泌尿器腫瘍科 乳腺腫瘍科 皮膚腫瘍科 骨軟部組織腫瘍科 頭頸部腫瘍科 形成外科 原発不明・希少がん科 支持医療科 精神腫瘍科 放射線腫瘍科 病理診断科 消化器内科 消化器外科 呼吸器内科 呼吸器外科 心臓内科 不整脈科 心臓血管外科 小児心臓外科 小児心臓科 心臓リハビリテーション科 救命救急科 総合診療地域医療科 脳卒中内科 脳卒中外科 脳血管内治療科 画像診断科 核医学科 運動呼吸器リハビリテーション科 麻酔科 集中治療科
- 1 日平均外来患者数 721.7 名 ● 1 日平均入院患者数 663.2 名
- 主な認定施設 JCI 認定施設、日本医療機能評価機構認定病院、心臓移植実施施設、がん診療連携拠点病院、埼玉県災害拠点病院、災害派遣医療チーム埼玉 DMAT 指定病院 他



## 研修プログラムの特色

当院には、埼玉医科大学の3つの病院が近いことを生かし、将来、ジェネラルとしても、エキスパートとしても医療現場で活躍できるプログラムがあります。

※ 2018 年度よりどのプログラムでも本学 3 病院の他に、国立病院機構埼玉病院、さいたま市立病院、熊谷総合病院、新久喜総合病院、相澤病院にて 1 年次より研修できるようになりました。



- ◇ 3 病院自由選択プログラム（定員 14）：到達目標の達成を念頭に置きながら研修医が自由に診療科を選択することができる、もっとも自由度が高いプログラムです。
- ◇ 研究マインド育成自由選択プログラム（定員 2）：3 病院自由選択プログラムと基盤は同一ですが、臨床研修と大学院を同時期に学べるプログラムで、学位を卒業 4 年目、もしくは 5 年目終了時に取得できるプログラムです。研修開始時には大学院の入学試験に合格しておく必要があります。
- ◇ 特設外科系プログラム（定員 3）：多彩な症例を通して多くの手技を経験し、適切な判断ができる外科系医師を育成することを第 1 目標とするプログラムです。指定診療科以外は自由に診療科を選ぶことができ、最短期間で外科専門医を取得できるように調整することもできます。

## プログラム 例 ▶▶▶ 埼玉医科大学 3 病院自由選択プログラム（募集定員 14 人）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	
1 年目 ▶	導入研修		内科							救急		選択必修	
2 年目 ▶	地域医療		自由選択									調整月	自由選択

- 導入研修：1 年目の 4 月にオリエンテーションを兼ねて当院で行う。
  - 選択必修：外科、麻酔科、小児科、産婦人科、精神科より 2 科を選択して 1 ヶ月ずつ計 2 ヶ月間研修を行う。
  - 自由選択：当院並びに協力型臨床研修病院、臨床研修協力施設より選択できる。（最終月除く）
  - 調整月：到達目標を達成するために充てる。（原則 12 月～翌年 2 月のうちの 1 ヶ月間）
  - 地域医療：1 ヶ月を週単位にて 4 週に分け、最大 4 施設、最小 1 施設を選択することができる。
- その他 埼玉医科大学国際医療センター研究マインド育成自由選択プログラム（募集定員 2 人）  
埼玉医科大学国際医療センター特設外科系プログラム（募集定員 3 人）

## 研修医の処遇

- 給 与 ▶ 基本給 25 万円 / 月
- 諸 手 当 ▶ 日当直手当
- 保 険 ▶ 健康保険：日本私立学校振興・共済事業団、年金：日本私立学校振興・共済事業団、雇用保険：加入、労災保険：加入、医師賠償保険：個人加入
- 勤務時間 ▶ 8 時 30 分～17 時 30 分
- 当 直 ▶ あり：4 回 / 月（診療科により、多少異なります）
- 休 暇 ▶ 9 回 / 月（変形労働時間制）。有給休暇（1 年次：10 日、2 年次：11 日）
- 宿 舎 ▶ あり（月額 2 万円、光熱水費、駐車場代、リネンサービス込）
- そ の 他 ▶ 白衣貸与（クリーニングは病院負担）、研修医室あり

## 主な臨床研修協力病院・協力施設

- 【協力型臨床研修病院】
- ・埼玉医科大学病院
- ・埼玉医科大学総合医療センター
- ・国立病院機構埼玉病院
- ・さいたま市立病院
- ・相澤病院
- ・熊谷総合病院
- ・新久喜総合病院
- 【臨床研修協力施設】
- ・たんぼほクリニック（愛媛県）
- ・宮古島徳洲会病院 他

## 当院の魅力

## 地域医療から高度専門医療・ 高度救命救急まで経験できる！

国際医療センターの「国際」には、グローバル・スタンダードにおいて、第一級のメディカルセンターとして高度医療を提供するという意味が込められています。その名のとおり、国際競争力のある世界最高水準の病院を目指して、埼玉県全域のみならず、関東あるいは、より広い地域からの患者さんも受け入れ、がん、心臓病などの高度専門医療に特化し、かつ高度の救命救急医療を提供しています。

### ◆症例の質・量ともに抜群の研修環境

大学病院のメリットと地域医療を担う病院のメリットの両方を受けながら、充実した指導陣、協力的なコメディカルスタッフに囲まれて研修ができます。

### ◆国内屈指のスペシャリスト集団

臨床能力の優れた医師が多数在籍しているため、初期研修のうちから一流の診療に携わることができます。また、専門医取得まで初期、後期一貫教育を行うことで、広い見識を得るための幅広いローテーションが可能です。

### ◆すべての救急を短期間で効率よく診ることができる

初期、二次、三次、そして集中治療室まですべての救急を網羅している医療機関は限られています。あらゆる救急症例を短期間で効率よく診ることができ、その経験と知識は今後の大きな糧となるはずです。

**内科系、外科系共に国内屈指の症例数があり、世界に引けを取らない最先端医療が整っていることが最大のポイントです！**



## 研修責任者から

message

当院は、がん、心臓病、脳卒中を含む救命救急に特化した病院ですが、幅の広い多くの症例を持ち初期研修医とその後の後期研修医（専攻医、シニアレジデント）の教育に力を注いでいます。

将来、スーパードクターを目指す人、開業を考えている人、臨床のみならず研究分野でも活躍したい人、症例の多い病院で経験を積みたい人、学位取得を希望される人など…様々なニーズに応えられる研修環境が整っています。

それぞれの診療科が非常に高い専門性を有し、最先端の医療を提供しているのが当院の最大の特徴です。各診療科では自分の目標となるような医師がきっと見つかります。当院での研修が、皆さんの今後のキャリア形成の礎となるよう責任を持って支援いたします。



副院長・研修管理委員長  
**鈴木 孝明**

## 先輩研修医から

message

国際医療センターで臨床実習を行った際、非常に熱心にご指導いただき、こんな先生方と一緒に仕事がしたいと思い、臨床研修を行うことに決めました。当院は、がんセンター、心臓病センター、救命救急センターともにハイボリュームセンターであることが魅力です。医師になりたての今、このような環境に身を置くことは、刺激的な毎日の繰り返しです。また、全国屈指のスペシャリストの先生方に直接ご指導いただき、最新の知見を惜しみなく学ぶことができている。初期研修のうち、ジェネラルに全身が診られるようになりたい…と思っている方、心配無用です。救命センターは1次救急から3次救急まで受け入れており、多彩な症例に出会えます。さらに、県内外の市中病院へも1年次から研修することができます。病院全体としてしっかりとした屋根瓦式の教育システムが構築されており、大勢の教育熱心な先生による指導を受けることができます。また、各診療科のスペシャリストが講師となるランチオンセミナーが毎週開催され、臨床を離れても学ぶ環境が整っています。

当院の研修医は志が高く、研修医が主催する定期的な勉強会の開催や、ディスカッションを行うこともあり、多くのチャンスに恵まれています。

ぜひ私たちと一緒に切磋琢磨し、ハードですが、充実した2年間を過ごしましょう。



研修医1年目  
**川口 雄生**

## 女性医師支援コーナー

当院では、女性医師がキャリアを続けていける制度が充実しています。

医師の約1/3を女性が占める時代、その活躍を支援するため、産前・産後並びに育児休暇の取得後、一定の育児期間中は当直の免除や短時間勤務など柔軟に働くことが可能です。

また、院内託児所も整備されており、子供を預けながら臨床業務や研究に集中して取り組むことができます。

さらに、医師として働き続けたい女性をサポートする目的で女性医師就業継続支援窓口（医療人育成支援センター内）を設け、出産、育児、介護のために休業予定の医師に対して復職に必要な情報等の提供を行っています。



## 連絡先

## 埼玉医科大学国際医療センター

臨床研修センター

〒350-1298 日高市山根 1397-1

TEL ▶ 042-984-0079 (直通) FAX ▶ 042-984-0594

E-mail ▶ imckensh@saitama-med.ac.jp

URL ▶ <http://www.saitama-med.ac.jp/kokusai/kenshu/>

アクセス ▶ JR川越線・八高線 高麗川駅 (路線バス約10分)  
東武越生線 東毛呂駅 (路線バス約15分)

## 病院見学、その他イベント・説明会等の情報

●病院見学は随時可能です。

臨床研修センターのHPより見学申込書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、見学希望日の2週間前までに臨床研修センターへE-mail(添付)でお申し込みください。見学希望日2週間前を過ぎた場合は、臨床研修センターへ電話してください。